

磐梯町

議会だより

第 192 号

平成20年11月

発行 磐 梯 町 議 会
福島県耶麻郡磐梯町
大字磐梯字中ノ橋1855
☎ 0242-74-1219
編集 磐梯町議会広報委員会



熱戦が繰り広げられたおおるリンピック

9月定例会

* 条例・決算・人事……………	2ページ
* 補正予算・議案審議……………	3ページ
* 監査報告……………	4ページ
* 一般質問……………	5ページ
* 請願・意見書・臨時議会・研修……………	13ページ
* 議会の動き……………	14ページ

9月定例会

9月定例会は、9月5日から16日までの会期で開催され、条例制定や平成19年度決算、補正予算等が審議され、いずれも原案通り承認、可決されました。

ポイ捨て等の防止に関する条例を制定！

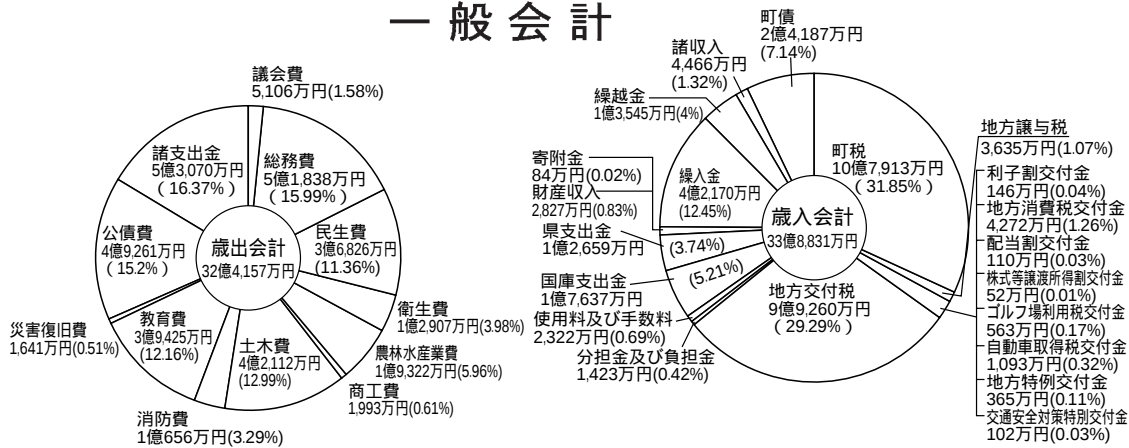
町や事業者、土地所有者、飼い犬の所有者の責務を明確にし、町民や町内事業所等が一体となって、ポイ捨てや犬のフンの放置をなくしていくとします。快適な生活環境を確保し、清潔で美しいまちづくりを目指すため制定されました。

ふるさと寄附金条例を制定

磐梯町を応援したい、貢献したいと願う個人、団体から広く寄附金を募り、それを財源として文化財の保護、次世代育成支援、町の活性化等の事業に活用するものです。

平成19年度の会計決算を認定しました

一般会計



特別会計の決算

会計名	歳入決算額	歳出決算額	差引残総額
国民健康保険	5億86万4千円	4億3,385万7千円	6,700万7千円
老人保健	5億4,381万24千円	5億2,070万8千円	2,310万4千円
介護保険	3億319万7千円	2億8,871万2千円	1,448万5千円
簡易水道	2,970万4千円	2,970万4千円	0
墓地公園整備	278万3千円	278万3千円	0
公団分収造林	2万4千円	0	2万4千円
農業集落排水	1億9,533万5千円	1億9,533万5千円	0
林業集落排水	1,493万7千円	1,493万7千円	0
公共下水道	2億3,048万9千円	2億3,048万9千円	0
個別生活排水事業	627万9千円	627万9千円	0
七ツ森地区下水道事業	566万3千円	566万3千円	0
七ツ森地区整備事業	6,174万円	6,174千円	0
水道事業	1億2,225万1千円	8,311万4千円	3,913万7千円
収益的収支	5,814万5千円	1億5,930万3千円	1億115万8千円

人事案件

それぞれ次のかたが任命・選任されました。

教育委員 (再任)

稲垣 正五氏

教育委員 (再任)

高梨 敦子氏

監査委員 (新任)

小川 英毅氏

固定資産評価審査委員 (再任)

鈴木 吉作氏



平成20年度9月補正予算の概要

会 計	補 正 額	補正後の予算総額	主 な 内 容
一 般 会 計	1億8,570万8千円	33億156万1千円	普通地方交付税特別会計繰入金 財政調整基金積立金、道路維持補修費 二小維持補修工事費、慧日寺記念誌作成代
国民健康保険特別会計	0	4億7,755万9千円	19年度精算
老人保健特別会計	2,681万3千円	7,709万5千円	19年度精算
後期高齢者医療特別会計	△1,014万4千円	3,916万7千円	保険料確定による補正
介護保険特別会計	1,448万4千円	3億972万4千円	19年度精算
簡易水道特別会計	△515万2千円	1,435万9千円	公共下水道関連工事費
農業集落排水事業特別会計	750万円	2億3,600万6千円	下水道事業債の増 委託料・工事費・補償金の補正
公共下水道特別会計	39万8千円	2億2,728万3千円	消費税・地方消費税申告納税額の増 工事費・補償金の調整

議案の審議（一部抜粋）

総務文教厚生委員会

ポイ捨て等の防止に関する条例の制定

Q 赤枝の県道沿いに設置した監視カメラの状況は？

A 県の協力により設置し、様子を見ながら効果を確認しています。

Q 県道の町境に大きい啓発看板を設置してはどうか。

A 景観条例の規制により、あまり大きな看板は設置できません。

19年度一般会計決算

Q 町税の滞納者の状況は？計画を立て徴収すべきではないか。

A 不納欠損は3名分で15万3千円。収入未済は95名、長期滞納者は18名です。今後も徴収努力いたします。

19年度国民健康保険特別会計決算

Q 国保税の滞納の状況は？

A 不納欠損は4名分70万6千円。収入未済は67名、長期滞納者は9名です。



委員会連合審査

19年度介護保険特別会計決算

Q 基金積立金と保険料の関係は妥当であるか。

A 3年間の計画により、介護サービス利用の増加を見込みながら赤字にならないように保険料を設定しており、計画どおり適性に推移していると判断します。

経済環境委員会

19年度簡易水道特別会計決算

Q 収入未済額の内容は？

A 水道使用料滞納の7戸分です。

Q 町全体の水道認可が簡易水道に一本化されたが、会計上の扱いはどうなるのか。

A 上水道、簡易水道の会計について、次年度からの統合を目指します。

19年度公共下水道特別会計決算

Q 集会所の分担金はどのようなになるか。

A 基本的に50%の減免措置があります。

Q 未整備地区の状況は？

A 妙法原地区が現在工事中で、22年度に工事完了予定です。

決算審査総評

平成19年度決算における一般会計、基金の運用状況及び財産管理について審査をした結果、決算計数に誤りがなく諸書類も整備されており、会計経理は適正であると認める。

行財政運営は年々厳しさを増す環境下にある中で、財源の根幹を成す町税は前年度を上回る良好な結果となった。しかし前年度に続き地方交付税は減額となつ

た。今後とも限られた財源の中で、町の振興計画を見据え創意工夫を図り長期的収支バランスを視野に入れた健全な財政運営に努められたい。



蜷川大代表監査委員

また、三位一体改革が進められ地方自治体を取りまく環境が大きく変遷している中で、町は「温もりと活力のあるまちづくり」を基本目標とし、住民福祉等の充実に努め一定の成果を得ているが、さらなる「町民の目線」に立った事務事業・行政サービス向上推進のため「自ら考え行動」の実践に、なお一層努力を傾けられるよう切望する。

議決されたその他の議案

■ 職員の分限に関する条例の一部改正

■ 職員の懲戒の手續及び効果に関する条例の一部改正

■ 職務に専念する義務の特例に関する条例の一部改正

■ 職員の勤務時間、休憩等に関する条例の一部改正

■ 職員の育児休業等に関する条例の一部改正

■ 特別職報酬等審議会条例の一部改正

■ 議会議員の報酬、期末手当及び費用弁償に関する条例の一部改正

■ 監査委員条例の一部改正

■ 町道の認定・廃止

■ 会津若松地方土地開発公社定款の変更

町政を問う (一般質問)

(登壇順)

－ 遠藤 将夫 議員 －

1. まちづくりの基本理念（ソフト面）について
2. 地球温暖化防止対策について

－ 佐藤 貞夫 議員 －

1. 県道7号線の赤枝地区の整備に関して
2. 中学校の耐震対策について
3. 医療における町民負担の軽減対策について

－ 吉田 徳昭 議員 －

1. 史跡慧日寺周辺の文化財整備について

－ 鈴木 和意 議員 －

1. 公共工事に関する公契約条例の制定について
2. 町内の集落表示案内看板の設置について
3. 道の駅の経営形態と運営ビジョンについて

－ 穴澤 勝俊 議員 －

1. 裁判員制度について

－ 鈴木 貞男 議員 －

1. FISフリースタイル世界大会における町の対応について
2. 高僧徳一菩薩の修業地奈良興福寺視察について

－ 佐藤 孝則 議員 －

1. 災害防止対策について

－ 鈴木 久 議員 －

1. 町の観光行政の改革案について



遠藤 将夫 議員

生活福祉バスのバス停待合室増設を

(町長)

必要性など町全体を見据え、設置場所設置方法など今後検討する

【質問】 You・ゆーのバ

ス停では猛暑の炎天下の中お年寄りがバスを待っています。また、児童館付近の隧道入口バス停では、夕方暗くなる時に中学生が部活動後の疲れている状況で、道路に何人も足を出して横たわっているため大変危険です。この2ヶ所に待合室を設置すべきと考えます。

【質問】 バス運営について、

燃料の高騰により値上げの交渉は無いのか。それに乗客が少ないのも町の持ち出しが年々増加するのではないのでしょうか。

【答弁】 利用者は18年度に一時的に減少しましたがその後増加しています。しかし運行収入は逆に年々減少しており、今年度以降高齢化率の上昇により運行収入はさらに減少していくものと考えます。車を持たないお年寄りや子供達の交通手段として有効に利用されているものと認識しています。今後も町民の足の確保、町民から見て頼りになる交通手段として、効率的、効果的に運行してまいります。



You・ゆー前バス停

【質問】 町道大寺小中野線の改修工事の完成に伴い磐梯町駅から慧日寺金堂に多くの誘客を進めようとしていますが、曜日によって駅前から本寺地区の間にゴミが出されていますので、ゴミステーションを設置し、観光客に不愉快な思いをさせない環境整備をすべきと考えますが町長の考えをお伺いします。

【答弁】 従来の町の基本的な考えは、朝ゴミが集まり、回収され、集積所には何もなくなり、ゴミ集積所の存在が目立たないようにするスタンスをとってきました。現在のゴミ集積所は、物置等を利用してあるゴミステーションや、ネット等により対応されており、各行政区の自主的な対応に任せています。

一定の地域にこだわることなく、町全体のゴミ集積所のあり方について関係各課、地域の方々よく協議をしながら問題点を整理し、景観、環境を配慮し、来訪者に不快感を与えないように、方針、方向性を決定し対応いたします。

地球温暖化防止対策の推進を

答弁 町長

【質問】 町では、家庭ゴミの分別収集などに取り組んでいます。地球温暖化防止対策に行政が先頭に立ち、さらに環境整備に取り組むべきではないかと考えます。

【答弁】 国内外の地球温暖化に対する取り組みが活発になってきており、県では平成11年に福島県地球温暖化防止対策推進計画が策定され、県内からの温室効果ガスの排出量の8%削減を目標としています。

町でも、全体の2割にあたる約200tの資源ゴミ回収を実施しています。今後も温室効果ガス排出抑制を図るため、町民のかたがたや町内企業のご協力をいただきながら、地球温暖化防止に前向きに取り組んでまいります。

【答弁】 町の中心部の利用者が多いところとして第一小学校、公民館前、瑠璃の里に待合室を設置してきました。東部、西部地区は児童待合所を活用して利用いただいています。待合室は必要性など町全体を見据えた中で設置場所や設置方法などについて今後検討します。

一般質問

— 佐 藤 貞 夫 議 員 —



県道7号線赤枝地内の整備をどのように対処すべきか

(町 長)

町として県への働きを強く続けて行く



県道7号線

【質問】 住民の安全と、車のスムーズな運行の確保を図る点からも、地域の住民はバイパスでの対応を望んでいる。町民の安全の確保に責任のある町行政として住民の要望をどのように把握し対処すべきか、また、県道に入る赤枝地内の枝線の拡幅も、県道の整備計画にあわせて行なうべきではないか。

【答弁】 県もバイパス、もしくは歩道整備の必要性は十分認識しています。町としても住民の方々の意見を尊重し、県への働きかけをさらに強く続けていきたいと考えています。

【質問】 町としても、磐梯中学校の老朽化は十分認識していますが、巨額の費用がかかる耐震化であるので、将来を見据えた中で計画的な検討を重ねながら進めていかなければならないと考えています。

医療における町民負担の軽減対策について

答弁Ⅱ町長

【質問】 国保の基金を一部取り崩し、負担の軽減に充てるべきではないか。

【答弁】 国保税制度及び運営のしくみから、随時国保税の算定の基準を変更することが不可能であります。

【質問】 健康診断を受けやすくするためにも、基本検診を無料とすべきであるか。

【答弁】 町では昨年までの基本診断は非課税世帯、70歳以上世帯、生活保護世帯を無料とし、その他については500円の自己負担としていましたが、本年度からの制度変更に伴い国保、後期高齢者医療の加入者を500円の自己負担としたところです。

【質問】 医療費の軽減を図るために、3割ほど安い後発医薬品（ジェネリック）の使用を積極的に勧めるべく広報活動を行うべきではないか。

【答弁】 町としては医療費の削減において、ジェネリック薬品の使用はある程度の効果が期待できるものであると考えていますので、情報が入りましたら広報等により情報提供を考えています。

【質問】 磐梯中学校は体育館が築42年、校舎は築46年と古く、国の基準を満たしておらず震度6強で倒壊の恐れがある。この際、耐震の強化を図るなり、決断すべきときが来たのではないか。

中学校の耐震対策は

答弁Ⅱ町長

一般質問



吉田 徳 昭 議員

金堂周辺の文化財の修復再生と活用を

(町長)

環境整備と門前町づくりに最大限努力する

うに行い進めていかれるのか伺います。

【答弁】 今年の春の金堂の一般公開開始より、大勢の見学者が来訪されました。

このことから相当数のかたがたが、周辺に所在する宗教法人恵日寺、仁王門薬師堂、龍宝寺などを訪問されているものと思われる。

これらはいずれも町指定文化財であると同時に史跡恵日寺を構成する重要な建造物であります。

町にはこれまでも、所有者、管理者と協議のもとに、保存管理に努めてきたところであり、事業費補助等につきましても行なっております。

今後も十分なる協議を行ないながら、貴重な文化遺産を保存し、後世に伝えていかなければならないと考えています。

一方活用の面としては、いずれも史跡整備事業の中で既存の文化財として活用の計画を組み込んでおり、資料館や金堂を含めた一体的なルートを整備し、全国に誇るわが町の歴史と文化に学び触れていただきたいと考えています。

そのためにも指定地のみならず、周辺地域についても国史跡にふさわしい街並み整備を図っていかねばならないと考えます。



仁王門

【質問】 町指定文化財として、仁王門・薬師堂・乗丹坊墓塔・不動院龍宝寺不動堂・恵日寺本堂・磐梯神社等々があります。

観光に來られたお客様は史跡金堂の周辺の文化財にも、大変興味を持たれ拝観

されていますが、それぞれの建造物の老朽化が著しく進み、傷みも甚だしいものもあります。修復再生の重要性を考慮にいれながら、町管理分と本寺地区管理分・大寺本寺二地区管理分について、どのような考え方で対処されていかれるのか伺います。

【答弁】 町文化財の修理・再生については、いずれも1200年の歴史が生み出した貴重な文化遺産です。で、各所有者、管理者と十分協議をしながら、その歴史と文化を後世に伝えるためにも、修理のみならず、いろいろな歴史、伝統文化行事の復元などにも取り組んでいけるように働きかけてまいりたいと思っております。で、ご理解とご協力をお願いします。

【質問】 恵日寺史跡整備復元事業の一環として20年3月に金堂が完成し4月には一般公開されました。8月末で約4万5千人の入館者があり、来館者のかたがたには大好評で現在も順調に継続されている状況です。

21年春には中門が完成しその後の計画で、石敷の復元・トイレ・駐車場と門前町を含めた整備が整えば、マスコミの影響も大きく変わり、当町に訪れる観光客も大幅な増加が予想され、知名度も大きく高められます。

そこで金堂周辺の整備と併せて周辺に点在している文化庁・町指定の文化財保存と活用を、どのように計画され、その整備をどのよ

一般質問

— 鈴木 和 意 議員 —



公共工事の公契約条例制定を

(町 長)

他自治体の動向を見て対応する

【質問】 今日の公共工事の入札は、指定管理者制度の導入による民営化や低入札価格等によって、下請労働者の賃金の引き下げや中小零細企業の経営危機を蔓延させています。

公共工事の公契約制度は、事業発注者である自治体等の公的機関と、受託する事業者との契約において、労働者への公正な賃金、適正な労働条件の確保、公共事業・公共サービスの質の確保を定めるものです。

町発注に係る「建設業退職金共済制度」(昭和39年10月制定)の受注業者の実施状況と町の指導状況について伺います。

【答弁】 工事施工監理は福島県共通仕様書に則り監理を行ない、内容を遵守するように指導しています。

下請けに関しては、福島県元請け・下請け関係適正化指導要綱により監理指導しています。

【質問】 公契約条例の制定について町長の所見を伺います。

【答弁】 公共工事の入札は、総合評価方式の試行を実施してダンピング、不良適格業者の排除を行ない、企業経営、労働者の暮らしの安定に対応してまいります。公契約条例は全国的にも例がないので、他の地方自治体の動向を見極めながら対応します。

町内に分かり易い集落表示看板の設置を

答弁Ⅱ町長

【質問】 史跡整備、道の駅や若者住宅の建設、JRの駅周辺の整備により町外者の往来が多くなると見込まれ町内の環境景観整備が必要となります。

町は公共施設の案内板の設置を図ってきましたが、集落の表示看板は未設置状態にあり、一部の集落には

設置が見受けられますが、見づらく分かりにくいところがあります。

来町者へのサービスとよりよい景観をかもし出す集落の表示看板の設置を図るべきと考えますが町長の所見を伺います。

【答弁】 景観条例との関わりもあるので、検討させていただきます。



地区表示板

道の駅の経営と運営ビジョンを示せ

答弁Ⅱ町長

【質問】 道の駅の工事入札が未執行となっているが、進捗状況を伺います。

【答弁】 ①活性化センターは県農林事業として施行するもので9月10日発注され21年3月完成の予定です。

②公衆トイレ、駐車場は県の事業であり、現在設計中です。

③町事業の物産館建設は、土質調査中で、県事業と連携して今年中に発注し、翌年には完成する予定です。

【質問】 物産館と活性化センターの経営母体と運営ビジョンをお示しください。

【答弁】 物産館は、地元特産品の販売、食堂、町の歴史文化の情報発信等の施設です。施設の運営母体は、指定管理者制度を活用した町出資の新法人の立ち上げを検討中です。活性化センターは、条例を制定し運営を行なうこととしています。

農業、認定農業者等の意見を拝聴し施設管理を行なっていく考えです。



― 穴澤 勝 俊 議員 ―

裁判員制度の説明会を実施してはどうか

(町長)

制度運用の過程で必要に応じて対応して行く

【質問】 平成21年5月21日から導入される裁判員制度は、国民のみなさんに裁判員として裁判に参加してもらい、被告人が有罪かどうかを裁判官と一緒に決めるという制度であり、裁判員は選挙権を有する人であれば、原則として誰でもなることができます。

先月の発表では、福島県の裁判員候補者割当人員数が決まり、磐梯町は7人が裁判員候補者として選ばれます。

今回割り当てられた人員数を、各市町村選挙管理委員会へくじで候補者を選び10月15日までに、予定者名簿を地裁に通知しなければならぬが、一般の国民にとっては全く未経験の制度

であり、不安で制度そのものがわからないと思います。

今後は、チラシ・パンフレット等が国から配布されると思われるが町として町民に制度の仕組みや内容を少しでも理解してもらえようように、説明会を実施してはどうか。

また、職員・選挙管理委員・議員を含め研修を行なうてはどうか町長の考えを伺いたい。



裁判員制度パンフレット

【答弁】 名簿に名前が掲載された場合は、来年5月21日の制度導入以降、候補者名簿の中から1事件ごとに裁判員候補者がくじで50人から100人程度選ばれ、裁判所から質問票等の通知がされることになります。

裁判員候補者は裁判の当日、裁判所に行き裁判長が辞退希望の有無、理由などについて質問し、最終的に事件ごとに6人の裁判員が選ばれることになります。

裁判員に選ばれた場合は、実際の審理に先立って裁判官からの説明と、裁判所から事前に裁判員の仕事内容と費用の情報を盛り込んだパンフレットの送付などが予定されています。

町としては、名簿登録者のみが対象となるものであるため、現在のところ説明会までという予定はしていませんが、町広報紙などにより周知を図り、多くの町民のかたがたに理解をいただくようにしたいと思っています。

また、今後の裁判員制度運用の過程で、必要に応じて対応して行きたいと考えています。

一般質問

— 鈴木 貞 男 議員 —



F I Sフリースタイルスキー世界大会の協力態勢は

(町 長)

全力をあげ大会の成功を期したい

【質問】 F I Sフリースタイルスキー世界大会が2009年3月2日から8日までの7日間の日程により、猪苗代町、磐梯町両町の会場にて開催されます。

この大会は、国際スキー連盟、財団法人全日本スキー連盟、福島県、猪苗代町の主管により行われます。磐梯町もアルツ磐梯スキー場においてハーフパイプ競技が行なわれます。

この大会について町はどのような態勢で、どのような協力をするのか伺います。

【答弁】 本大会組織委員会には、組織委員として町長が、実行委員として副町長がそれぞれ就任しており、職員も大会スタッフとして協力をし、この大会が県の顔としての取り組みとなるため、町としても全力をあげ、大会の成功を期したいと考えております。

本大会には、選手、大会関係者、観客など国内外から多くの人々が訪れます。



猪苗代大会パンフレット

で、磐梯山を背景に広がる雪景色など、豊かな自然と美しい景観を有する福島県を知っていただく絶好の機会と思っております。

町としても大会と同時に開催される、福島会津の味と技の博覧会を通し、おもてなしの気持ちを持って、大会に集うすべての人々を温かく迎えようとするとともに、磐梯町の歴史と文化に触れていただけるよう心がけて行きたいと考えています。

徳一菩薩の修行地
興福寺へ町民号を

答弁Ⅱ町長

【質問】 4月慧日寺跡金堂が完成し、以来連日多くの参観者が訪れております。改めて徳一菩薩の偉大さがうかがわれます。

その徳一菩薩が苦勞して修行し、また歩んでこられた修行地奈良の興福寺、薬師寺などを参観し、改めて徳一菩薩の足あとを訪ねてみてはどうでしょうか。

もちろんこれは宗教にとらわれるものではありません。徳一菩薩の若き日をしのぶため、町民号を計画してはどうか。町長の考えを伺います。

【答弁】 徳一菩薩の若き日をしるぶための視察ですが、高僧徳一菩薩が807年に磐梯山麓の磐梯町に慧日寺を開き、天台宗の開祖

である最澄との間で教義をめぐり、激しく論争を交わしたことは有名であります。

そのような若き日の菩薩の足跡をたどり、町民の方々が奈良を訪ねることはすばらしいことだと思います。

町としても菩薩の修行地である奈良をじっくりと見学をし、そして歴史に学び、現代に活かすということ、今後も町民の意見を集約しながら、町民号の計画に向けて検討してまいりたいと考えます。

一般質問



佐藤 孝則 議員

耐震診断は実施しないのか

(町長)

希望調査後予算確保する

【質問】 3月定例会の施政方針で町長が述べた磐梯町耐震改修促進計画により、民間木造住宅の耐震診断事業等を推進する件について、議会等に計画の提示もなく、その後の動きも見えず、推進しているとは感じられません。

地域住民の基本である住居の安全のことですので、これからどのように推進していく考えなのか伺います。

【答弁】 町は耐震化対策として住宅の地震に対する安全性の確保等を図るため、平成19年度に磐梯町耐震改修促進計画を策定し、あわせて磐梯町木造住宅耐震診断促進事業実施要項を定めました。

公共施設の耐震診断は財政状況を踏まえながら次年度以降に実施したいと考えます。

住民のお住まいが対象となる木造住宅耐震診断に関しては、年内に広報紙等により周知し、耐震診断の対象となるかたがたへの希望調査を実施し、希望者数を把握した後、町補助分等の予算確保を図ります。

【質問】 建築物、道路、橋梁そして標識等町有施設はたくさんあります。すべて重要で、どれか一つでも倒壊、破損等があれば町民の生活に支障が生じます。災害に強い施設にするためにも日頃の点検、監視が必要です。

【答弁】 町道点検は定期的な道路パトロールを実施し、交通安全確保に努めています。

点検業務を十分行なうには人的に不足していると思いますが、町長の考えを伺います。



委員会の現況調査

【答弁】 町道点検は定期的な道路パトロールを実施し、交通安全確保に努めています。

町道補修は、道路パトロール等の際、小さな穴などすぐに補修等が可能なものについては町職員で補修し、また、専門家が必要な

部分は補正予算も組みながら随時安全管理に努めていきます。

【質問】 大きく破損してから多大な補修費をかける前に日常点検結果による小規模修繕を行ない、施設の耐用年数を延ばすことが、補修費が安くなり、より安全に使用できると思います。

しかし予算書には、緊急性のある小規模修繕等の項目が見当たりませんが町長の考えを伺います。

【答弁】 町有建物施設は、法的点検、町内総合点検、施設の地上点検により改善事項、指摘事項などを、施設間のバランスも考慮し、優先順位をつけ改修などを図っています。

みなさまの声をお寄せください！

磐梯町議会事務局

TEL 74-1219 FAX 73-4301

E-mail: bandai-gikai@town.bandai.fukushima.jp



一般質問

— 鈴木 久 — 議員 —



町の観光行政に対する改革案を示せ

(町 長)

磐梯町の観光振興の基本となる観光振興計画を策定し、町の活性化を実現する

【質問】 慧日寺跡金堂の復元に伴い、連日多くの観光客が来町していると耳にし大変喜ばしい限りです。それだけに現況の情勢に満足せず、長い視点にたったグローバルな観光の在り方で町を活性化することが必要となってきました。会津の他市町村との観光行政の連携、子供達への歴史、観光教育、町職員の観光知識の向上による人づくり等々により国内外にまで発展させる観光行政が望まれ、町の活力にも結びつくと考えます。今後の観光行政に関する改革案を伺います。

【答弁】 復元した金堂を一般公開して以来、連日のように多くのかたがたが磐梯町を訪れており、町長として大変うれしく感じております。

現在実施しているまちづくり交付金事業は大寺、本寺地区を対象として駅周辺や慧日寺周辺の整備、道の駅や景観の整備が基本とな



観光パンフレット

っております。詳細な部分では標識等の整備や観光案内人の育成なども盛り込んであります。この事業は大寺、本寺地区を核にして磐梯町全体の観光振興に大いに効果をもたらすものであり、町全体を見据えた観光振興施策が必要であると考えております。

さらに情報発信も重要な部分でありますので町のホームページの観光情報の充実や、広域的連携、特に極上の会津プロジェクト協議会では、仏都会津をメインにキャンペーンをしておりますので、史跡慧日寺跡の金堂との連携を図りながら、これまで以上に多方面での取り組みが必要であると考えております。

観光協会や商工会をはじめ、町民のかたがたとともに磐梯町の観光振興の基本となる観光振興計画を策定し、町の活性化を実現してまいります。

次回の定例会は12月上旬に行なわれます。
ぜひ傍聴においでください。

※くわしい日程は後日ちらしにてお知らせします。



9月定例会において
次の請願と意見書が
採択されました

請 願

□国による公的森林整備の
推進と国有林野事業の健
全化を求める意見書提出
についての請願
(食とみどり、水を守る
会津地区労農市民会議)

意 見 書

□国による公的森林整備の
推進と国有林野事業の健
全化を求める意見書

□新たな過疎対策法の制定
に関する意見書

□現行保育制度の堅持・拡
充と保育・学童保育・子
育て支援予算の大幅増額
を求める意見書

臨 時 会

8月29日

◆若者定住促進住宅地の
貸付及び譲渡に関する
条例を制定！

過疎対策として、人口の
増加と若者の定住を図り、
地域の活性化を推進するた
めに制定されました。

七ツ森地内の13区画の住
宅地を、40歳以下の家族に
保証金100万円にて貸付
し、3年後に譲渡するもの
です。

◆公共用地の取得

若者定住促進住宅用地と
して、七ツ森地区の土地6、
992㎡を、磐梯七ツ森開
発株より売買契約により取
得するものです。

10月29日

◆一般会計補正予算

おもな内容
歳出

- ・保育所暖房設備工事費
551万円増
- ・大正館跡地整地工事費
150万円増
- ・第二小落雷による電気設
備修繕費及び保険料
195万3千円増
- ・史跡金堂窓口備品購入費
13万円増

議 員 研 修

今後のよりよい議会運営に生かしてまいります。

議会運営委員会視察研修

10月28日(火) 今後の議会運
営の向上に反映させるため、議
会運営委員と正副議長が、飯館
村議会を訪問し、議会活動の取
り組みや議事の進行などについて
研修してまいりました。



福島県町村議会議員研修会



10月20日(月) ビッグパレ
ットふくしまにて、中央大学大学
院佐々木信夫教授と読売新聞解
説員岩田公雄氏を講師に、地方
議会の役割と政局展望について
講演を聴講しました。

会津耶麻地方町村議会議員研修会

9月26日(金)西会津町交流物
産館よりつせにて、県会津地方
振興局森合正典局長を講師に迎
え、会津耶麻地域の振興促進に
ついて研修会が開催されました。



議会の動き

8 月

- 1日… 会津総合開発協議会中央要望
- 3日… 北会津地方消防操法大会
- 5日… 議会広報委員会
町道大寺小中野線開通式
- 6日… 町議長杯ゲートボール大会
町青色回転灯自主防犯パトロール出動式
全会津商工観光推進大会
- 7日… 会津耶麻町村議会議長会議
- 8日… 緑資源林道北塩原磐梯区間推進協議会総会
- 12日… 薬師橋ライトアップ点灯式
- 15日… 町成人式
- 20～21日… 全国町村議会広報研修会
- 20日… 自由民主党移動政調会
- 21日… 町戦没者追悼式・慰霊祭
- 25日… 会津若松地方広域市町村圏整備組合定例会
- 26日… 福島県町村議会正副議長研修会
- 29日… 臨時議会・議員全員協議会

9 月

- 2日… 議会運営委員会
- 5～16日… 9月定例会
- 6日… 瑠璃の里夏祭り
- 12日… 県議会県民連合移動政調会
- 13日… 町敬老会
- 20日… 磐梯幼稚園運動会
町国際交流協会20周年記念事業
- 26日… 会津耶麻町村議会議員研修
- 29日… 議会広報委員会

10 月

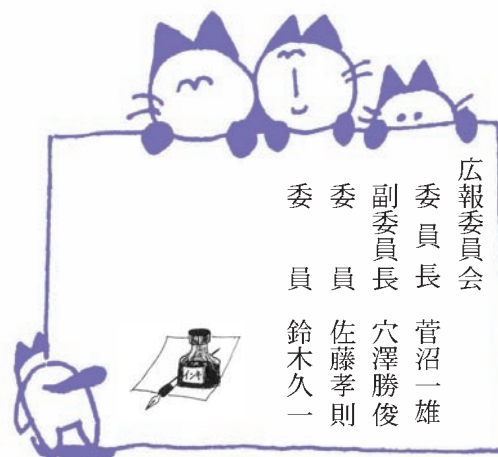
- 1～3日… 会津耶麻町村議会議長視察研修
- 1日… 榮川酒造磐梯工場増設工事竣工式
- 20日… 県町村議会議員研修会
- 28日… 議会運営委員会視察研修
- 29日… 臨時議会・議員全員協議会

※各種団体合等の出席については省略させていただきます。

町村議会広報研修会



議会広報活動の向上発展のため、8月20日から21日、東京都平河町の砂防会館で開催された全国研修会に、議会広報委員会が出席してまいりました。今後もよりよい広報誌を皆様にお届けするため、日々研鑽してまいります。



編集後記

今年は台風の上陸もなく、実りの秋を迎え収穫も良くなりひと安心でした。

私達の生活に重くのしかかった原油高によるガソリン高騰、生活必需品の高騰、さらには食の安全がおよびやかされさらなる検査体制が重要でかつ、自給率アップに繋げる政策が求められる。これこそが政治であると思います。

アメリカ発金融恐慌は全世界におよび、日本においても景気低迷に更に拍車をかけ超不景気となり、今後私達の生活にどんな影響がでくるのか心配でなりません。

一日も早く不況からぬけだしゆとりのある生活が出来る社会になることを願うものです。

(文責 鈴木久二)